



# ゆり組だより 月号



令和6年 1月20日 じり保育園

担当 瀬尾

朝の冷えた空気が気持ちも新たに身も心も引き締めてくれるような新年がスタートしました。

登園した子ども達は、「先生明けましておめでとうございます。」と元気に新年の挨拶をしておし、「先生お家でおもろたくい食べた。」「私はあの、栗の甘いやつ食べた。」とお正月の過ごし方を楽しそうに話してくれました。

また、「先生、寒いよ。」と保育者や友だちと話していましたが、子ども達に、「お外で遊ぶよ。」と声を掛けると、「やった！お外遊びだって。」「何して遊ぶ。」とさ。きまで寒いと言っていたのがなかったことかのように身体全体で喜びを表現していました。

戸外に出ると、「寒いから走って温めよう。」「サッカーやっても温かくなるよ。」と子ども達で考えながら遊び、中には、縄跳びを持ち、「先生見て。私前跳び出来るの。」と保育者や友だちに見せてくれる子もあり、それを見て、「え。マジ。どうやってやるのか教えて。」と興味を持ち、縄跳びのレッスンが始まり、一回でも跳べると、「やった出来た。」と友だちと喜び合う姿が印象に残りました。

これから、一つの事を皆で一糸着に教え合い、達成出来たことを喜び、嬉しさも共感しながら過ごしていきたいと思ひます。

